

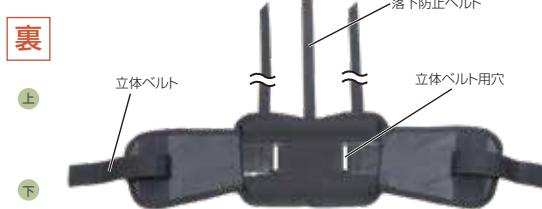


## ① 取り付けプレートを取り付ける

★ プレートの取り付けベルトはラダーから外しておきます。

**重要**  
取り付けプレートの上下を確認してください。  
上下逆さまでは取り付けできません。

取り付けプレート 表



① 取り付けプレートを上から見たときに、左右のプレートが中央プレートに対して直角になるように立体ベルトを調節します。

立体ベルトをプレートの裏側から立体ベルト用穴に通し、プレート表側の面ファスナーAと立体ベルトの面ファスナーを貼り合わせて調節します。

※力がかかる部分ですので、外れないようにしっかりと貼り合わせてください。



★左右のプレートを持ち外側に少し力を加え、立体ベルトがピンと張った状態で確認してください。

★ 面ファスナーBのある面(表)を外側にし、上下を確認して取り付けていきます。



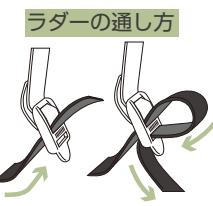
ヘッドレストが固定タイプのシートの場合

② 取り付けベルトをヘッドレストの上から回し、シートベルトの穴に座席側から差し込み裏側から引き抜きます。



取り付けベルトの先端にセロハンテープなどを巻き付け、穴に通すと通しやすくなります。

③ 取り付けベルトをラダーに通し、中央プレートが少し反る程度まで強く締めます。



★取り付けベルトは、左右交互に数回に分けて締めることをおすすめします。

※取り付けベルトはしっかりと締めてください。緩みがある状態で使用しますと脱落の原因となり大変危険です。

④ 余った取り付けベルトを短く結び、左右のプレートのバランスを整えたら取り付け完了です。

左右のプレートが上下に大きく動く場合は立体ベルトを締めなおしてください。



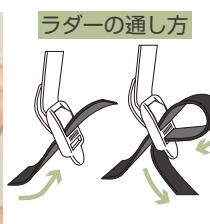
ヘッドレストが上下するタイプのシートの場合

★まず、プレートを取り付けやすくするためヘッドレストを一番高い位置にしておきます。

② 取り付けベルトをヘッドレストの上から回し、後ろに持っていきます。



③ 取り付けベルトをラダーに通し、中央プレートが少し反る程度まで強く締めます。



★取り付けベルトは、左右交互に数回に分けて締めることをおすすめします。

※取り付けベルトはしっかりと締めてください。緩みがある状態で使用しますと脱落の原因となり大変危険です。

④ 余った取り付けベルトを短く結び、左右のプレートのバランスを整えたら取り付け完了です。

左右のプレートが上下に大きく動く場合は立体ベルトを締めなおしてください。



## ② 上カバーを取り付ける

箱から出してすぐは、上カバーがゆがんでいる場合があります。  
歪みをある程度直してから取り付けを行ってください。

歪みがひどい場合は…?

平らな場所で一番外側の芯材を床に沿わせた状態で  
1時間程度置いておくと歪みが緩和されます。

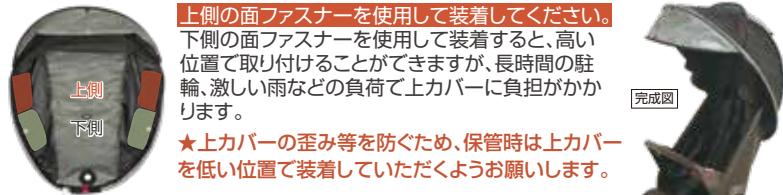
- ① 上カバー中央の穴の内側から落下防止ベルトを外へ出し、  
穴の下の面ファスナーに貼り合わせます。



※落下防止ベルトは必ずとめてください。



- ② 上カバーが斜めにならないよう注意し、内側左右の面ファスナーを取り付けプレートの面ファスナーBに貼り合わせます。



★ピッケシリーズ、HYDEEは上カバーだけで使用する場合、他機種に比べぐらつき安定性が劣ります。  
必ず同梱の「上カバー安定ゴムフック」を使用し、上カバーのぐらつきを止めて、安全にご使用ください。

## ③ 下カバーを取り付ける

- ① ファスナーで下カバーと上カバーをつなぎ、  
サイドのボタンを留めます。

※通気性を確保するため、上部約20cmはファスナーが付いていません。



ボタンはお子さまの力でファスナーを開けてしまうことを防ぐためのものです。必ず留めてご使用ください。  
金具を端まで寄せてから、奥までしっかりと差し込んでください。

- ② 足元にゴムを掛けたるみを調節し、バックルをつなげます。

ゴムが長く余る場合は車輪に巻き込まれないよう  
結ぶなどしてご使用ください。



### 下カバーの収納方法

- !  
下カバーは収納する前に下記のたたみ方を必ず習得してください。他の方法で収納すると変形や破損の原因になります。



●本製品はお子さまの送迎を目的とする簡易雨具および简易日除けです。他の目的で使用しないでください。●通気性を考慮して設計していますが、下カバーを閉じて使用する場合はお子さまの様子をまめに確認し、通気や水分補給に十分注意してください。また、お子さまをカバー内に残したまま短時間でも離れないでください。●本製品とお子さまとの間に適度な空間ができるまで。お子さまにヘルメットを必ず着用させてからご使用ください。着用していない場合事故時に重傷化する恐れがあります。●風の強いときは絶対に使用しないでください。風におあられ大変危険です。●夏場に下カバーを閉じて使用する場合、カバー内が高温になることがあります。カバー内のお子さまの様子をまめに確認し、熱中症にならないように水分補給等、十分注意してください。●本製品を使用する場合、通常時に比ペンドル操作や制動機能が異なります。事前に安全な場所で走行練習を十分行ってからご使用ください。●走行前には必ず各パーツが外れていないか確認してください。特に取り付けプレートの取付部に緩みがないか確認してください。そのまま放置して走行すると、背面のバックルやカバーのスソなどが車輪に巻き込まれたり、上カバーが脱落するなど大変危険です。●本製品は完全防水ではありません。使用状況によっては縫い目や通気口、ファスナー部分から多少雨水が浸入することがあります。●雨ざらしや直射日光の当たる場所で保管、駐輪はしないでください。退色や変形など劣化の原因になります。また、つけっぱなしのご使用はお避けください。●濡れたまま放置しないでください。カビや変色の原因となります。●透明部材は特性上キズや白濁が目立つことがあります。●芯材は強い力で折り曲げたりしないでください。变形の原因になります。●透明部材と芯材は特に冬場の低温時は無理に扱うと、折れたり割れたりする原因になります。十分ご注意ください。●本製品に難燃性はありません。火気に近づけないでください。引火して火事やヤケドの原因になります。●自転車本体やチャイルドシートなどの鋭利な突起部分でキズかないようにご注意ください。●自然光および照明などにより、通常のご使用でも若干の変色が避けられませんのでご了承ください。●濡れたあとは日陰の風通しのよい場所で自然乾燥させてください。●生地には撥水加工を施していますが、徐々に弱くなります。必要に応じて市販の撥水スプレーをご使用ください。(透明窓はお避けください。変色の原因となります。)なお、スプレー後すぐにお子さまを乗せないでください。●汚れは水またはぬるま湯で洗い流してください。洗濯機およびもみ洗いはお避けください。●カバーは消耗品です。劣化が見られた場合は新しいものをお求めください。

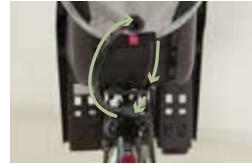
### 雨よけ・寒さよけに!

- ③ 全体を整えたら完了です。



### 盗難に備えて

背面にあるロック穴を利用して、カバーと自転車を固定してください。  
※ロックは別売りです。



### 乗せ降ろしについて

▼前方からファスナーを開けて全開にした場合



▼後方からファスナーを開けて半開にした場合



転倒などによる緊急脱出のときは下カバー上部の隙間を持ってガバッと開き、お子様の救出を行ってください。

※ファスナーの持ち手部分を持ってカバーの開閉を行ってください。

※生地などを引っ張ってファスナーの開閉をすると、破損の原因になります。

※右側から乗せ降ろしを行う場合、後方から開くことはできません。

※ファスナーを開いた状態で走行しないでください。

### ご注意：上カバーを小さくすることについて

販売時には輸送コスト削減のため上カバーを小さくたたんでおりますが、基本的に上カバーを折り曲げることはおすすめできません。芯材(POM)に過度な力がかかると変形する場合があります。変形した芯材は丁寧に復元してください。また、保管時も折り曲げないことをおすすめします。

### ご注意：駐輪場所と下カバーの扱いについて

●レインカバーを装着した自転車は、雨ざらしや直射日光の当たる場所で保管、駐輪はしないでください。

⚠ 夏場は直射日光にさらされるとカバー温度が70度以上の高温になる場合があります。経時変化を促進し、変形、変色の原因になります。

⚠ 下カバーをポケットに収納したまま放置しないでください。高温時に透明窓がくもったり融着する場合があります。

⚠ 低温時は透明窓が硬くなります。下カバーを小さくしたり大きくなりすぎると、暖かい場所で行ってください。

⚠ 低温下での作業は透明窓の破損の原因になりますのでお避けください。

### 使用上の注意